

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法
  - A) 目的：大腿骨近位部骨折の手術に関する大規模データベースの構築
  - B) 方法：日本骨脆弱性骨折ネットワーク（FFN-J）が運営するインターネット上のレジストリシステムへの登録
2. 利用又は提供する資料・情報の項目
  - A) 患者基本情報：患者の同意、患者番号、年齢、性別
  - B) 患者情報：住居、認知テスト、受傷前の活動性、術前全身状態 ASA grade、骨折側、病的骨折、骨折のタイプ、骨折直前の骨粗鬆症に対する薬物療法
  - C) 急性期情報：受傷日時、来院日時、手術法、初回手術の開始時間、手術待機時間、麻酔の種類、入院中の生存状態、褥瘡、入院中の内科医の関与、手術翌日の立位、入院中に治療を必要とした肺梗塞
  - D) 退院情報：退院先、退院日時
  - E) フォローアップ：大腿骨関連の再入院、再手術、追加処置を必要とする術後骨折の有無、生存状態、活動性、住居、の骨粗鬆症に対する薬物療法
3. 利用する者の範囲
  - A) 登録されたデータを利活用して医学研究を実施する際には、FFN-Jが審査の上、FFN-J登録施設又は関連学会員が利用する
  - B) 有害事象や不具合が発生した場合、医学的・人道的見地から登録されたデータを製造販売業者や審査機関に提供する
  - C) 医療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のために製造販売企業に提供する
4. 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
  - A) 特定非営利活動法人 日本脆弱性骨折ネットワーク
  - B) 理事長 澤口 毅
5. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する。
6. 5.の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法
  - A) 受付先  
奈良県総合医療センター 整形外科  
〒630-8581 奈良市七条西町2丁目897-5  
電話 平日 9:00～17:00 0742-46-6001
  - B) 受付方法

診察時に主治医または診療部長までお申し出ください。

診察を受けられない場合は、郵送にて下記の日本脆弱性骨折ネットワーク (FFN-J) 登録削除申請書を提出してください。

# 日本脆弱性骨折ネットワーク (FFN-J)

## 登録データ削除申請書

【注意】 この削除申請書は手術を受けた病院へ提出してください

FFN-J へ登録されたデータの削除を希望します

氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

ID (診察券の番号) \_\_\_\_\_

手術を受けた病院名 \_\_\_\_\_

削除範囲

①すべて

②一部 \_\_\_\_\_

申請日 西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日